

医学系研究に関する情報の公開について

研究機関名*	独立行政法人労働者健康安全機構 大阪労災病院
研究課題名*	CHDF 施行患者におけるタンパク質投与の影響について
所属科*	栄養管理部
研究責任者*	竹内裕貴
研究実施期間	開始 西暦 2021年 4月 1日 ~ 終了 西暦 2023年 ²⁰²⁴ 3月 31日 (予定)
対象疾患(予定症例数)	ICU 入室症例 (500 症例)
研究対象となる治療・手術・検査の時期	自 西暦 2019年 4月 1日 ~ 至 西暦 2021年 3月 31日
研究概要*	持続的血液濾過透析（以下 CHDF）を施行している重症患者は、アミノ酸の損失が大きいため窒素出納が負になりやすく、タンパク質を十分に投与することが推奨されている。しかしながら、その臨床アウトカムは明らかではない。本研究では ICU 入室中の CHDF 施行患者におけるタンパク質投与量の違いが退院時死亡に影響するかを調査した。
倫理的配慮・個人情報の保護の方法について*	本研究は既存データの編集であり、研究対象者の安全性に関しては問題のないものと思われる。個人情報の処理に関しては、データの連結可能匿名化を行い、対応表は別端末管理としセキュリティロックを行う。また、調査員に関してはデータの取り扱いに関して、十分配慮してもらうことにより情報の漏洩を予防することが可能であると思われる。 学術集会、論文等で研究成果を発表する場合も個人を特定できる情報を明らかにすることは行わない。
研究の問い合わせ先*	竹内裕貴 所属：大阪労災病院 栄養管理部 職名：管理栄養士 TEL：072-252-3561

* 記入必須項目